

天王台ふれあひ夏祭り

我孫子中学校吹奏楽部 夕暮れコンサート

日時：4時30分 開演です

※5時30分ごろアンサンブルチームの演奏もあります

あいさつ

本日は「孫子中学校吹奏楽部 夕暮れコンサート」にお立寄りいただきありがとうございます。

皆さんの楽しい笑顔とおいしい食べ物屋台が立ち並ぶ天王台ふれあひ夏祭り。お陽さまもそろそろ傾いて私たち我孫子中バンドの出番がやってまいりました。

我孫子中バンドはみんな地域、天王台の子どもでもあり、住民のひとりです。私たちの音楽が皆様に笑顔を運ぶことができれば、それが私たちにとっての幸せとなります。

天王台ふれあひ夏祭りもすでに4回目。

今年はいつもの楽しいポップスやラテンに加え、お盆にちなんでなつかしい人を偲ぶ音楽も加えてみました。

さあ、輪の中へ加わって下さい！一緒に街角を音楽いっぱいにしましょう！

①ストリート・パフォーマーズ・マーチ

Street Performer's March 高橋 宏樹

意味を直訳すると『大道芸人 行進曲』でしょうか！？とにかく明るく楽しく夕暮れコンサートと始めます。

②メインストリート・

エレクトリカル・パレード

Main Street Electrical Parade 佐橋 俊彦 編曲

東京ディズニーランドを天王台メインストリートに再現!

③あの日聞いた歌

真島 俊夫 編曲

今も変わらない日本を代表する名曲、ふるさと、浜辺の歌、椰子の実...など、日本の懐かしの曲をメドレーで聴いて下さい。

④エル・クバンチェロ

El Cumbanchero R.Hernandez

プエルトリコ（カリブ海に浮かぶ小さな島）の作曲家、ラファエル・エルナンデスによって作曲されたラテンのスタンダードナンバーです。題名の意味はスペイン語で「お祭り騒ぎ（どんちゃん騒ぎ）をする人」という意味だそうです・・・

⑤キャリオカ

Carioca 岩井 直博 編曲

ラテンが大好きな我孫子中バンドは、もう1曲スタンダードを演奏しちゃいます♪ 踊っていただけるとうれしいのですが……

⑥涙そうそう

「涙そうそう」とは沖縄の方言で「涙がとめどなく流れる、涙ポロポロ」の意味。沖縄の名曲「花」に続いて沖縄の代表曲ともいえる作品です。

⑦聖者の行進

When The Saints Go Marching In 岩井 直博 編曲

黒人霊歌のひとつです。ジャズトランペッター、ルイ・アームストロングがこの曲の演奏とそれを基にした即興を得意としていて、自身のコンサートでよく演奏していました。私たちはまずお葬式の行列から始めます。